

令和4年度議会報告会・意見交換会実施報告書

- 一、期 日；令和4年11月12日（土） 14：00～
会 場；郡山市総合福祉センター5階集会室
参 加 者；市民14名（当日欠席2名）
出席議員；別紙のとおり

二、議会報告会（司会進行；箭内好彦広聴広報委員）

（1）開会のことば・・・司会

（2）あいさつ・・・塩田義智議長

（3）議会報告会

①9月定例会・決算特別委員会報告；會田一男議会運営副委員長（決算特別副委員長を兼ねる）
【9月定例会】市長の議案提案から2日間の議案調査、15名の議員による一般質問、各常任委員会審査後の本会議での市長提案議案の可決と請願の採択

【決算特別委員会】令和3年度の決算審査の状況と期間中の現地調査報告、最終日の総括質疑と決算議案の承認。

②総務財政常任委員会報告；石川義和委員長

【質疑と採決】庁舎内電話交換機のクラウド化とスマートフォンの導入、麓山地区立体駐車場の有料化に伴う予算（反対意見あり）、開成山地区体育施設の駐車場を有料化するための条例改正（反対意見あり）の3議案を含め全議案を賛成多数で可決。

③建設水道常任委員会報告；近内利男委員長

【質疑と採決】道路維持管理事業、水路側溝整備事業など、全て原案通り可決。

【PDCA サイクル】「五百淵公園里山再生事業」

④環境経済常任委員会報告；折笠正委員長

【質疑と採決】富久山クリーンセンター・河内クリーンセンター費、田んぼダムの貯留量、郡山中小企業活性化事業、こおりやま DMO 推進事業などについて質疑後に可決。総合地方卸売市場特別会計補正予算は可決。

【PDCA サイクル】「農業用施設整備事業（ため池等の整備）」

「多面的機能支払交付金事業（田んぼダム）」

⑤文教福祉常任委員会報告；大木進委員長

【質疑と採決】妊婦・児童インフルエンザ予防接種事業、給食費補助とトイレ掃除委託の継続実施、物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業など全議案を可決。被災児童生徒の就学支援等事業継続と十分な就学支援を求める意見書提出請願を採択。

【PDCA サイクル】「保育所 ICT 化推進事業」「統合型校務支援システム事業」

⑥郡山市産米の消費拡大に向けた特別委員会報告；七海喜久雄委員長

15回の審議、参考人意見聴取（JA 福島さくら、全国米穀販売事業共済協同組合、郡山美味しい街づくり推進協議会代表）、条例案審議・決定、パブリックコメント実施・結果公表、12月定例会に条例案提出（毎月8日こおりやま「お米の日」）

三、意見交換会

(広聴広報委員会山根悟副委員長より意見交換会の進め方の説明後、4班に分かれ、広聴広報委員の進行で意見交換。テーマ「ゴミの減量について」)

(1) 出された意見

- 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進が基本。調査では、一般ゴミの14.7%が資源ゴミだった。行政にもっとできることがあるのではないか。リサイクルセンターを充実してほしい。
- ペットボトルはスーパーで回収、衣類などはリサイクル、食品残はフードバンクへ、できるだけゴミにしない努力が大事。ゴミでなく資源だという理解を広めることも大事だ。
- 町内会やこども会などで、資源ゴミ回収を行っている。
- 生ゴミ減量のために、コンポストの利用をすすめたい。大型のものより、小型の方が使いやすいが、たい肥化するのに時間がかかるので、複数必要になる。
- たい肥化を促すEMほかしなども、市で扱ってほしい。
- 生ゴミ処理機(乾燥させ、重量が減少)購入にも補助がほしい。値段が高い。
- 生ゴミを減らすには、買いすぎや食品ロスを減らすなどの工夫も大事。
- 保育所や幼稚園、学校での子どものころからの環境・ゴミ教育が大事。子どもの方が、分別などよく理解しているという声も。
- ゴミ有料化すると、分別を厳しくやるし、減量化が進む。20%減少するという意見も。
- 有料化とゴミ減量は、直接関連はない。有料化ではゴミは減らなかった。市民負担をこれ以上増やさないでほしい。
- 山中にタイヤやゴミが捨てられ問題になっている(湖南町)。ゴミが側溝や水田などに捨てられており困っている。パトロールや監視の強化が必要か。
- ゴミ集積所の設置、管理は町内会が行っている。多くは当番制で清掃もしているので、外部からの持ち込み者には、そういう状況を理解してもらうことが必要だ。モラルの向上。
- なぜ、ゴミ減量が必要か。地球温暖化など科学的な理解を周知することも大事。
- 個人の敷地に集積所を借りている町内会では、謝礼を出しているところも多い。きちんとした集積所(建物)をつくるためには、補助金が必要だ。
- 敷地内に集積所を確保できない場合は、道路の一部を使用するようになる。猫やカラスなどに荒らされることが多く、最低でもネットで防護する必要がある。被害を防ぐために、夜間収集を行っている自治体もある。
- 「ゴミ資源まつり」「モデル地区」など、新しい周知策の検討を。
- 事業系ゴミの減量も、対策が必要だ。
- ゴミカレンダーをよく見て、ルールを守って出すことが基本ではないか。

(2) 各班からまとめの発表(1~4班の各代表)

(3) 講評・・ 但野光夫副議長

(4) 閉会あいさつ・・ 司会

出席者一覧

No	委員会	職	議員名	備考
1	—	議長	塩田 義智	
2	—	副議長	但野 光夫	
3	議会運営委員会	副委員長	會田 一男	
4	総務財政	委員長	石川 義和	
5	常任委員会	副委員長	森合 秀行	広聴広報委員会委員長を兼ねる
6	建設水道	委員長	近内 利男	
7	常任委員会	副委員長	山根 悟	広聴広報委員会副委員長を兼ねる
8	環境経済	委員長	折笠 正	
9	常任委員会	副委員長	三瓶 宗盛	広聴広報委員会委員を兼ねる
10	文教福祉	委員長	大木 進	
11	常任委員会	副委員長	飯塚 裕一	
12	郡山市産米の消費	委員長	七海喜久雄	
13	拡大に向けた特別 委員会	副委員長	田川 正治	
14	広聴広報委員会	委員	箭内 好彦	
15			蛇石 郁子	
16			柳田 尚一	
17			名木 敬一	
18			福田 文子	
19			岡田 哲夫	